

県本部・活動拠点本部会議（8月25日・朝）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- ・ 桜ヶ丘別荘ー「すずらの里での事業継続」案は白紙となり、当初計画通り「氷川の里」へ9名受入の方針で決定。福祉避難所（氷川公民館）への6名受入は予定通り本日11時に実施。
- ・ 要配慮者アセスメントシートの入力様式変更のため、各拠点での入力作業を一旦中止。来週を目処に新様式で再開予定
- ・ 福岡県庁黒木さん（明日～31日）、福岡県社協矢野さん（31日～）等、ロジ要員が順次派遣予定。

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- ・ 共同通信社（13時・氷川）および厚労省審議官（11時・宇城）の報道・行政対応予定。
- ・ 8/31 目処の避難所13箇所集約に向けた動き（避難者への周知等に課題）。要支援者名簿の巡回完了見込み（猛暑への配慮徹底）。

● 宇城地域

- ・ 避難所意向調査（小川中学校約9割完了）。過剰介入を避けた丁寧な聞き取り・ケアマネ等との連携重視。疲弊する市町村職員への配慮徹底。

● 氷川地域

- ・ 氷川内エリア移送完了、竜北西部小・竜北東小（9名）明日引っ越し。11時受入（6名）対応。熊本総合病院からの退院予定者の受入検討。

■共有事項・確認事項

●共同通信の取材ルール遵守

- ・ 居住スペース内撮影禁止（許諾・屋外撮影は可）、DMATインタビュー対応時の留意事項徹底。

●情報共有

- ・ 厚労省審議官訪問（12時頃）の事前連絡。オープンチャットでの最新避難所情報（Word）共有。

■今後検討が必要な事項

●避難所集約（8/31 目処）に伴う福祉避難所・支援体制の再編

- ・ 避難者への丁寧な合意形成と福祉支援体制の再調整。

●退院予定患者（9/1 退院）の受け入れ判断

- ・ 看護サマリー確認と日赤・関係機関との協議。

●着任するロジ支援要員の最適な配置決定

- ・ 各拠点・本部への効率的な要員割り振り。

●データ集約・プロセス入力の新様式策定

- ・ 支援記録の集約方法の統一・更新。